新町長に青木幸保氏

８月10日に行われた任期満了に伴う平泉町長選挙の投開票の結果、青木幸保氏（60歳・前林）が初当選しました。

翌日には町選挙管理委員会委員長から当選証書が手渡され、８月27日から４年の任期で平泉町第11代町長に就任しました。

平泉町長 青木（あおき） 幸保（ゆきお）

【 略 歴 】
昭和47年水沢農業高校卒業。昭和63年４月より町議会議員。平成20年４月から町議会議長、平成25年９月から岩手県町村議会議長会会長を務め、平成26年７月辞職。長島字前林。60歳。

就任あいさつ　町民総参加の豊かなまちづくりを進めます

このたびの平泉町長選挙におきまして、町長に就任いたしました青木幸保でございます。

就任に当たりまして、私の町政に対する考え方の一端を述べさせていただきます。

我が国の経済は、いわゆるアベノミクスの効果により、長年続いたデフレ経済を脱却しつつあり、緩やかではありますが景気回復の兆しが見えはじめております。

しかしながら一方で、ＴＰＰ交渉に伴う農政改革、安全保障や近隣諸国との外交問題、未だ道半ばの東日本大震災の復興、人口減少、少子高齢社会を背景とした医療、介護、年金といった持続可能な社会保障制度の確立など、国内外に多くの課題を抱えたままであります。

このような状況だからこそ平泉町は、時代のすう勢に流されることなく、当町のカラーを前面に押し出していく必要があります。そしてそのためには、町民、さらにはその代表である議会との対話を重視し、町民総参加のまちづくりを進めなければなりません。

その体制づくりが、私の最初の仕事であると認識しているところでございます。これを実現できるならば、観光と農業、商工業の調和、安心・安全な環境、高齢者にやさしい福祉、世界文化遺産を活かした情報発信力の向上など、これら全てがおのずとついてくるものと考えております。

世界遺産のまちとなり、その名を世界に知らしめた平泉町ではありますが、その効果が町内に行き渡っていないと感じている方は少なくないと思います。当町は第一次産業が主体のまちです。世界遺産効果を農業、そして商工業に波及させていきたいと考えています。

次に、ゲリラ豪雨など過去に体験したことのない自然災害に対する対策です。近年、全国各地で大洪水や竜巻などが発生しており、昨年の豪雨災害を見る限り、当町も例外ではなくなりました。これらに対応するため、町消防団を先頭とした自主防災組織の連携強化を図ってまいります。

また少子化問題は、当町に限らず先進国全般が抱える大きな問題となっています。まずは安心して子育てを行える環境を整備し、教育を充実させ、子どもたちに夢、若者に希望を与え、さらに高齢者がやすらぎを感じる福祉のまちづくりを進めてまいります。

明日の平泉をつくる主役は町民です。町民の皆さまと力を合わせ、〝チーム平泉〟として、次世代を担う若者たちが希望と誇りを持てるまちづくりに全力を尽くす覚悟です。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

平泉町長選挙の投票率は78.21パーセント

平泉町長選挙の投票が８月10日、午前７時から町内９カ所の投票所で行われました。当日の有権者数は６８１０人、町全体の投票者数は５３２６人でした。投票率は78・21ポイントで、４年前（平成22年）の町長選挙の投票率（79・35ポイント）より1・14ポイント下がりました。また午後７時15分から平泉小学校体育館で即日開票が行われ、開票の結果、青木幸保氏が初当選しました。町長の任期は平成26年８月27日から平成30年８月26日までです。

開票結果と投票所ごとの投票率は左記の通りです。

町長選挙の開票結果
（８月10日20時44分確定）

当	青木幸保（60、無・新）	２６１４票
	菅原正義（60、無・現）	２４７０票
	大内政照（62、無・新）	１９０票

平泉町長選挙の投票結果
（平成26年８月10日執行）

投票区	選挙当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
1	508	406	79. 92
2	229	191	83. 41
3	268	234	87. 31
4	713	472	66. 20
5	1, 233	862	69. 91
6	1, 821	1, 457	80. 01
7	751	646	86. 02
8	697	588	84. 36
9	590	470	79. 66
計	6, 810	5, 326	78. 21

※投票者数は期日前・不在者投票を含む

町議会議員補欠選挙
佐々木一治氏、鈴木徳美氏が当選

議員の欠員に伴う町議会議員補欠選挙（定数３人）が８月５日に告示され、立候補の届け出者数が定数を超えなかったため、無投票により佐々木一治氏（63歳・新田）、鈴木徳美氏（55歳・樋渡）が当選しました。

佐々木、鈴木両氏には、８月10日に町選挙管理委員会から当選証書が手渡されました。任期は、前任者の残任期間である平成28年４月14日までです。

今回の選挙により欠員は１人となります。

鈴木徳美氏

佐々木一治氏

議長に佐々木雄一氏

佐々木雄一氏

町議会臨時会が８月19日に開催され、議長や各常任委員、一部事務組合議員など町議会の新体制が次のとおり決定しました。（敬称略）

【議長】
佐々木雄一
【総務教民常任委員】
▽委員＝佐々木一治
【産業建設常任委員】
▽委員長＝石川章▽委員＝鈴木徳美
【議会運営委員】
▽委員＝石川章
【議会広報編集特別委員会】
▽委員長＝寺崎敏子▽副委員長＝升沢博子▽委員＝鈴木徳美
【一関地区広域行政組合議会議員】
升沢博子